2026 年度みらいの科学者・DX 人材共創プロジェクト実施計画書

2026 年 10 月 15 日（生命系）

タイトル	診察シミュレーター体験プログラム
実施形式	座学および体験学習（毎回同じ内容です）
担当教員名	吉田素文 先生、阿南浩太郎 先生、深水大天 先生、池上駿 先生
応募 URL	第 1 回:12/19 https://forms.gle/YR5Zv1MhQSWcm5Uw5 第 2 回:1/30 https://forms.gle/ANbvJkdWpj1XuyNs5 第 3 回:3/13 https://forms.gle/XCzxdicUGcX9kudh6
募集人員	小・中学生 各回 9 名。
実施場所	熊本大学 本荘北キャンパス 総合研究棟 9 階シミュレーション室 本荘北地区キャンパスマップの 11 番の建物 交通機関でのアクセス方法は、交通案内ページ をご参照ください。

概要

実際に医学生や医師が用いる最先端診察シミュレーターで心臓や肺の働きを学び、医療と自分の体への理解を深める体験学習プログラムです。

実施日時	第 1 回:12月 19 日（土） 14 時 30 分 ～ 16 時 00 分 第 2 回: 1 月 30 日（土） 14 時 30 分 ～ 16 時 00 分 第 3 回: 3 月 13 日（土） 14 時 30 分 ～ 16 時 00 分

担当者からのコメント等

（受講方法、実施にあったって受講生が注意すること、当日受講生が持ってくるもの、当日の服装 等）

〇受講方法

- 本講義は、医学部教員が指導する対面型の体験学習として実施します。
- 講義・デモンストレーション・診察シミュレーターを用いた体験活動を組み合わせた 90 分のプログラムとします。
- 同一内容の講義を計 3 回実施し、各回の参加者は異なります。

〇実施にあたって受講生が注意すること

- 医療用シミュレーターは教育目的の機器であるため、指示に従って丁寧に取り扱ってください。
- 体験中は走ったりふざけたりせず、安全に配慮した行動を心がけてください。
- 体調がすぐれない場合は、無理をせず担当者に申し出てください。

〇当日受講生が持ってくるもの

- 筆記用具

〇当日の服装

診察シミュレーターの体験を行うため、動きやすい服装とマスク着用で参加してください。

① 最後のアンケート記入のため、インターネットにつながるタブレットやスマートフォン（学校の iPad など）があればお持ちください。

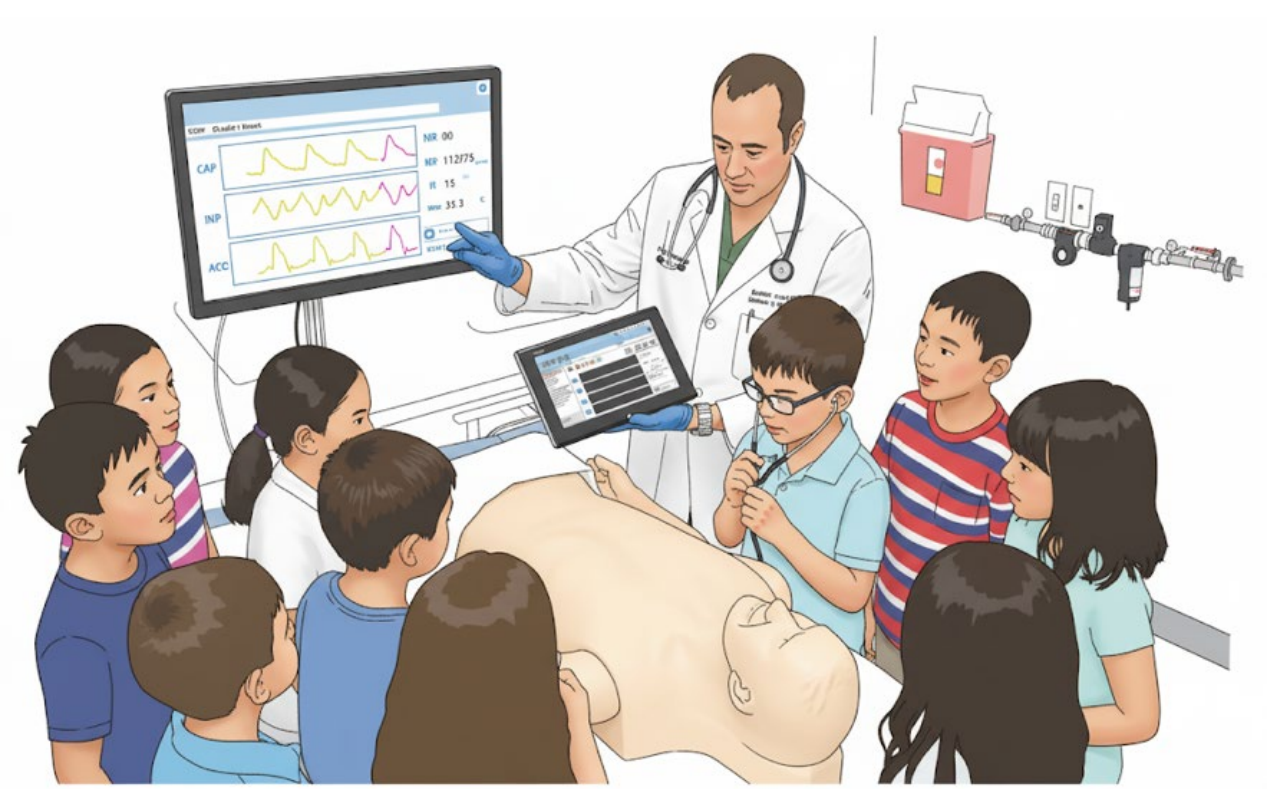
② 応募後どうしても欠席される場合、必ず、各講座連絡メールに連絡ください。無断欠席されますと、開催準備に影響がでます。欠席と判断された時点で速やかに連絡をお願いいたします。

実施に関するイメージ（画像・イラスト等）

（内容をイメージできる画像やイラスト、動画の URL 等）

模型を用いた講義と聴診器の使い方の学習後、心音・呼吸音シミュレーターで正常音と異常音の聴取を体験する。最後に、聴取した異常音が生じるメカニズムや、その臨床的意義について解説を行う。

(心臓病患者シミュレータ「イチロー」、呼吸音聴診シミュレーター「ラングⅡ」を使用）



実施場所の地図・経路

（実施場所の地図や経路、公共交通機関情報　等）

